

昨年度から、乳幼児の豊かな心と育ちをサポートするため、主体的・共同的な探究活動を通じて保育の充実を図ることを目的とした事業である「とうきょうすくわくプログラム」を実践しています。昨年は、「光」をテーマにして色々な気づきや発見をした子どもたち。

今年度はお部屋の中にある鏡に興味を持っているお友だちが多かったので「鏡」を1年間のテーマにして取り組みました。たくさんの気づきや発見をこのお便りでお伝えさせていただきます！

① かがみ発見！！

毎日、園庭や保育室で楽しく遊ぶ子どもたち。コーナー遊びをしているとふと鏡を発見！！覗いてみると自分の顔がうつりなんだか照れた様子…。そこから髪を結んだ時や遊びの合間などに鏡に映った自分を見て遊んでいる子が増えました♪お友だちと顔を見合わせて笑い合っている姿も。

11月頃にいつものように鏡を見ているお友だちがいてその後ろから職員がその子を見ていると鏡越しに職員が見えたようで鏡と後ろにいる職員を交互に見て「なんでだ？」と不思議そうにしていました。

今度は鏡の形や置く場所を変えたられんげ組さんはどんな反応をするかな？

② 鏡に自分がたくさん！

お部屋に貼ってある鏡に興味津々なお友だちが増えてきたので、鏡を複数枚繋げ合わせて可動式の鏡の部屋を作りました。職員が作っていると「何してるの？」とワクワクしている様子。鏡の部屋が完成して2人ずつお部屋に呼んで入ってみると…。自分がたくさんいることにビックリ！！どこを見ても自分が映っていて手を振るお友だちもいました。座っていたけれど次は寝転んでみるとどうだろう？と自分たちで動きや姿勢をかえ始めた子どもたち。そこから鏡の部屋の形を変えたりと自由自在に動かして楽しんでいました。鏡に映った色を指さしながら「赤だ！」「緑もある！」と発見する子も。次はお外で光と色を映すとどうなるか実験したいと思います！



3 太陽光で色を探そう!

日差しがお部屋の中にも入ってきて「まぶしい！」と目を細める児もいるほど天気の良い日が続いた1月下旬にテラスで鏡を使って活動をしました。前回使った可動式の鏡をテラスに移動し、カラー積み木を用意して「遊んでいいよ！」と伝えると鏡の前で積み木を積み重ねたり違う色同士を重ねて色の変化を楽しむ姿が見られました。遊ぶのに集中していたので「鏡見てごらん」と声を掛けてみると日に照らされてキラキラしている積み木が鏡にうつり「すごい!!」と喜んでいる子どもたち。そこから手に積み木をかざしたり鏡をのぞき込んだり自分たちで積み木の使い方を考え遊んでいました。



4 万華鏡を覗いてみよう!

1年を通して鏡に興味を示していた子どもたち。今年度最後のすくわくでは万華鏡を作り中を覗いてみました！ミルク缶を使用して中にペーパーミラーとビーズを入れて万華鏡を作り、3月の中旬の天気の良い日に園庭で遊んでみました！職員が持っているものに興味津々のみんな。万華鏡を渡すと恐る恐る中を覗いていました。すると中に日の光とビーズが鏡に反射して「すご〜い！」と驚いていました。中には覗いている自分の顔が鏡にうつりケラケラ笑っている子も…職員が万華鏡を回すと中のうつり方も変化して楽しんでいました♪

すくわく考察

- ・1歳児クラスはまだ自分たちから発見をすることが難しい児も多いが、言葉だけではなく指差しや視線などからもそれぞれの発見や気づきがあるため見逃さないようにしなければならないと感じた。
- ・すくわくを通してより一層鏡に興味を示し遊びの中でも鏡を覗いたり自分の表情や他児の表情を見て変化に気付く児も見られた。

